

和歌山電鐵貴志川線の歴史

へ100年を超える歴史
2016年に開業100年をむかえた貴志川線は、和歌山駅(和歌山市)と貴志駅(紀の川市)を結ぶ鉄道です。

日前宮(ひちぜんぐう) 志賀山(かみやま) 神社、伊太祈曽(いたせ) 神社の三社参り鉄道として始まり、山東軽便鉄道、和歌山電鐵と名を剛を交えながら1961年に南海電気鉄道貴志川線となりました。1995年にワンマン運転が実現現在の形となりました。(存続の危機を乗り越えて)

2003年の11月に赤字経営を理由に廃止が検討されました。貴志川線の未来をつくる、会が生まれ、熱意が行政を動かす。廃止の危機を乗り越えることが出来た。そして2006年に和歌山電鐵貴志川線として運行を開始しました。へたま駅長の就任

2007年にねこのたまが中員志馬(なかつり) 駅長に就任。2015年にヨタマがたまたま駅長に就任し、地域を支えるローカル電車として、人々に愛されていきます。



スパー駅長 **ニタマ** 女
2013. 8. 29生誕
かつら駅長たまたま
あこ、たまたまの
100の自分を犬だと思ってる!



名譽駅長 **たま** 女
1994. 4. 29生
2015. 6. 22退
日本初の2階車
現在体たまたま
とて、貴志駅
たまたまに親座



よしたま駅長 **たま** 女
2016. 4. 17生
勝ち気
入ったこの
伊太祈曽駅
のアイドル

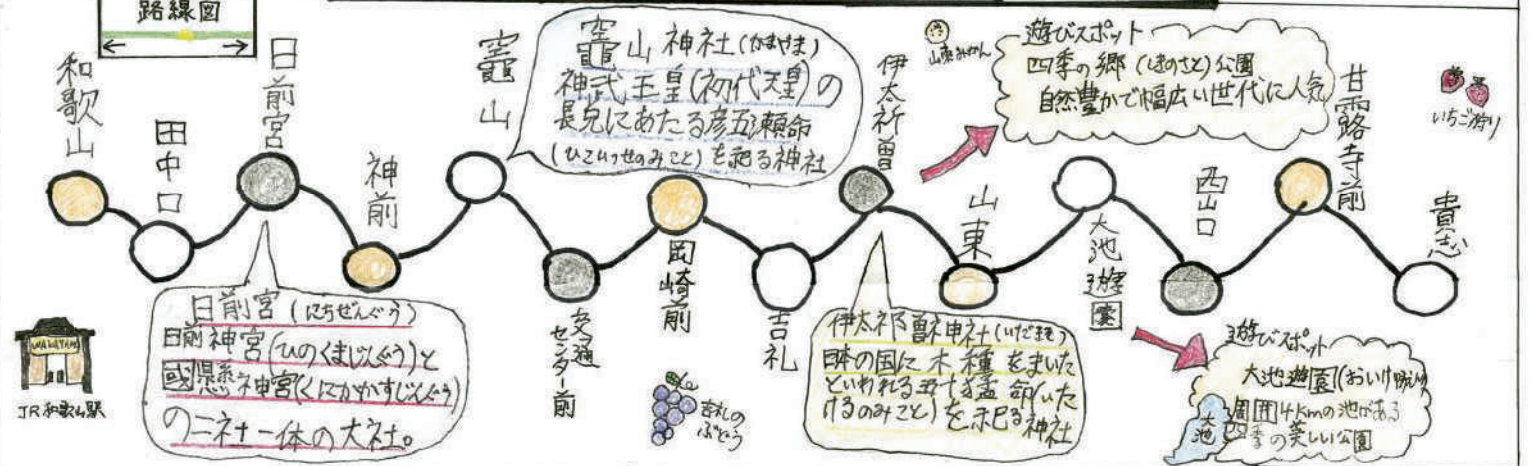


スゴパライに

たま電車で大冒険!!!

和歌山電鐵 貴志川線で行く ニャングラブルな旅 新聞

令和4年 8月8日
和歌山市立 伏虎義務教育学校 弓引網 惟斗



編集後記

往復1時間弱の貴志川線の旅は、まるで日常を忘れるほど、たまの世界が広がっていました。たまたちが住む地域に愛されなくてはならない存在を知ることはできました。終点までには、自然豊かかなレジャースポットがたくさんあり、すべての駅で下車したいほど、わくわくする旅でした。100年以上の歴史があるこのローカル線を、和歌山県民として、これからも大切にしていきたいです。

柘杖スクープ!!!

2009年3月21日より発進 →

いざ乗車! なぞに つまねたあつ車内と旅 たま電車本

車内は、たまたちの写真やイラストがいっぱい!!
おこは全部で777回!!
たまの歴史を紹介するムービーや鳴り声(?)記念グッズがカチカチも、天井も座席も三毛猫もよくあるよ!

たま電車 ミュージアム号

↑レトロな木目調 ↓

← コレがたま電車だよ!

4コママンガ 旧乗車券で Go!!

1. たま電車乗車券でGo!!
2. えき
3. えき
4. えき